

平成18年度人間文化研究所研究計画

プロジェクト研究

(2名以上の共同研究として5プロジェクト, ◎研究代表者, ※嘱託研究員)

- | | | |
|------------------------|---|-------------------------|
| ◎岡本真一郎
多門靖容 | } | 言語的コミュニケーションの理論的・実証的研究 |
| ◎蓑輪顕量
林淳
安藤充 | } | 東アジア世界の現代宗教 |
| ◎引田弘道
神山重彦 | } | 仏教文学の物語要素の分析 |
| ◎菊池一隆
安都根 | } | 1930, 40年代の東アジア政治経済構造研究 |
| ◎田島毓堂
伊豆原英子
広瀬英史 | } | 語彙コードについての研究 |

共通テーマ「文化の歴史的構造と社会」での個人研究

- | | |
|------|-------------------|
| 小笠原真 | マックス・ヴェーバー都市論の再検討 |
| 福島金治 | 中世尾張の歴史的文化的構造 |

共通テーマ「民族と文化」での個人研究

- | | |
|-----|------------|
| 蛸島直 | 台湾先住民の民族科学 |
|-----|------------|

個人研究

- | | |
|------|-----------|
| 大野栄人 | 『法華玄義』の研究 |
| 伊藤秀憲 | 道元禅の研究 |
| 佐藤悦成 | 日本曹洞宗の発展 |

林	淳	日本宗教史の課題
熊田	一雄	初期新宗教と男性性の問題
黒田	安雄	薩摩藩の社会経済構造と藩政
西川	孝雄	高麗時代の「叛逆伝」研究——立伝人物の研究——
橋本	龍幸	西欧中世成立期の地中海世界
尾高	晋己	トルコ外交のヨーロッパ化
白石	浩之	東海地方における旧石器時代終末から縄文時代初頭期の研究
藤澤	良祐	瀬戸・美濃窯における連房式登窯の受容
松蘭	斉	中世の女房と文化
伊藤	孝幸	幕藩政社会の特質の解明
小林	隆夫	19世紀イギリスの東アジア政策
後藤	致人	海軍軍令部における高松宮の位置
野村	達朗	アメリカ労働民衆史の研究および労働史学史の研究
菱田	邦男	シーヴァーデイトヤの苦楽観
古沢	宏輔	現代イギリス英語研究
立川	武蔵	仏教タントリズムのパンテオン研究
松崎	博	19世紀の文学市場
グレゴリー・ロウ		視覚芸術を利用した英語教育
鏡味	明克	現代におけるアイヌ語地名の日本語接触変化（継続）
石黒	淳	ヒンドゥー教の神々の図像
神山	重彦	『物語要素事典』の作成
下川	玲子	日本と朝鮮の朱子学受容の形態
伊藤	元雄	視覚誘発電位による形の知覚に関する研究
早川	昌範	日本人の政治的態度構造に関する研究
大池	茂樹	書道字典異体字研究

